

2021年 10月末現在
 組合員 4303人
 出資金 1億7514万円
 9～10月の動き
 組合員 新規加入33人
 脱退 9人



西濃医療生活協同組合

医療生協



第125号

2021年11月10日発行
 (奇数月発行)
 〒503-0982 大垣市久徳町153-1
 TEL 0584-92-3268
 ホームページ seinou.coop
 編集 機関紙編集委員会

今シーズンのインフルエンザワクチン接種について

昨年よりさらにワクチン供給が減少し
 予約枠も縮小しました。組合員の皆さんには
 ご迷惑をおかけしています

今シーズンは、11月から接種を開始することになり、10月26日より予約受付を開始しましたが、その日のうちにいっぱいになりました。要因としては、①ワクチンの供給量がすべての医療機関において大幅に減少②それに加えて供給スケジュールが不透明③新型コロナウイルスが不透明③新型コロナウイルスが継続して実施されていること、が重なったためです。

ワクチン供給は例年の3000回分から2000回分に大幅に減少し、組合員に限った予約受付としておりますが、希望される方すべてに接種を実施することは困難な状況となっております。

今シーズンの予約方法は、従来の電話に加え、ネット予約にも対応できるよう改善しましたが、ワクチンの絶対量不足から、予約できないという事態が生じています。

組合員の皆さまには、心よりお詫びいたしますと同時に、ご理解をいただきますようお願いいたします。

4会場をネットですなぐ健康講座・自宅からもつなげる
 オンライン健康講座のご案内

岡野医師による「心臓病・高血圧など循環器のお話となんでも質問・相談コーナー」

詳細は折込みチラシをご覧ください

せいらゆう

先日、衆議院選挙がありました。皆さんちゃんと投票に行きましたよね（この原稿は締め切り日をとくに過ぎた10月30日に書いています。選挙結果はまだ不明の段階です）。今回は、やや異常な事態の中での選挙となりました▼「コロナ禍」で飲食業、観光業をはじめ多くの国民が苦しんでいる中、いかに国民生活の立て直しの具体的な政策を提起できるかが問われ、また、過去の、国民への重大なごまかしや隠ぺい事件をどう総括するかも問われる選挙でした▼我々の立場としては、国民の医療、福祉を受ける権利をどう保障していくか、今後の医療体制をどう築いていこうとするのかを問いたい選挙でした。民医連内部だけの調査ですが、毎年経済的理由で受診が遅れて死亡する人が50人近くあります。今年にはコロナ禍で困窮し受診をためらったり、コロナ対応のために一般医療が縮小されたりして、このような「犠牲者」は増えると思われます。新型コロナウイルスに感染しても、入院も入所もできず自宅待機となり恐怖のなかで亡くなるケースも多くありました。まさに医療供給体制の「立て直し」が必須です。選挙の中で各政党が政策に医療、介護をどういう方向にもっていくかとしていくか、見極めなければなりません▼現在、新型コロナウイルス感染者は急速に減っています（10月末現在）が、第6波の襲来もありうるし、さらにインフルエンザの流行など、医療現場ではまだまだ気が抜けない日々が続きます。必要ない医療、必要な介護が損なわれないように力を尽くしていきたいと思えます。

診療所医師 柄澤正人

本紙3ページを
 ご覧ください

秋の生協強化期間中

本紙3ページを
 ご覧ください

創立20周年を迎え、第2次中長期計画のもと 新体制で西濃医療生協のいっそうの発展を

すでに『げんき』等でお知らせしたとおり、今年6月の第20回通常総代会で、中村さん（前診療所事務長）が専務理事に就任しました。また、10月1日には水野さん（前岐阜民医連みどり病院事務次長）が事務長に就任し、本格的に医療生協、診療所の体制ができました。なお、前専務理事の松岡さんは、常務理事・組合員活動部長に就任し、引き続き、医療生協活動に加わっていきます。

就任のご挨拶

専務理事 中村英洋



2021年
度第20回総代
会において専
務理事に就任
いたしました

中村英洋（なかむらひでひろ）です。この間、診療所事務長業務を引き続き務めておりましたが、10月1日に診療所事務長として岐阜勤労者医療協会（みどり病院）から、水野事務長を新たに迎え入れることができ、いよいよ私自身も専務理事としての業務に専念することとなりました。

西濃医療生協に着任して5年目を迎えました。診療所の事務長として柄澤所長はじめ医療・介護の職員とともに組合員の皆さんが安心して生活を続けられるお手助けとなるように、日々の医療・介護活動や保健予防活動、組合員

活動等に取り組んできました。

新型コロナウイルス感染症対策や同ワクチン接種など、今まで経験したことのない取組みを経験しました。また、コロナ禍における社会の変化を目の当たりにする中で「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」という日本医療福祉生協の理念や、民医連綱領にある「無差別平等の医療・福祉の実現」の重要性、必要性を改めて実感するとともに、その役割の重さを感じています。

長年、専務理事を務められた松岡和彦さんには、組合員活動部長として引き続き組合員の皆さんの活動を支えていただきます。また、介護事業の安定的な運営に尽力していただいている介護センター長の長尾さん、そして新たに医療生協に加わっていただいた水野さんと力を合わせ、組合員と職員が丸となって、20年目を迎えた西濃医療

生協をより大きく・強く・しなやかにしていくことで、組合員、患者・利用者の方々のみならず、西濃地域にとっても西濃医療生協があつて良かったと実感していただける組織となれるよう尽力したいと考えています。

私自身まだまだ力量も経験も不足しており、不安に思う方も多いと思いますが、一歩ずつ歩みを進めて行きますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新任のご挨拶 しずさと診療所事務長 水野明典



はじめまして。10月1日よりしずさと診療所事務長としてお世話になります水野明典（みずのあきのり）と申します。

生まれも育ちも各務原市で、現在も各務原市に住んでいます。趣味は小学生から続けている野球です。今は自分のプレイメージに体がついてこず、ケガだけはしないようにと心がけています。

1998年4月に岐阜勤労者医療協会に入職し、これまでみどり病院、華陽診療所、すこやか診療所で勤務して

きました。岐阜勤医協では患者さんと笑い、時には涙し、うれしいことも悲しいことも患者さんと共に経験させていただきました。「生活者」である方々に医療や介護だけを支援しては、その方々の生活を守ることができないことも学びました。

「医療生協」は初めて関わらせてもいただきます。すでに理事会に参加させていただきますが、理事のみなさんはほんとうに元気で、我がことのように医療生協のことを考え、発言し、提案してくれています。この場をお借りして感謝申し上げます。

日本医療福祉生協の理念は「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」です。そして私たち職員や組合員のみなさんの使命は、「地域まるごと健康づくり」を進めることです。岐阜勤医協時代に学んだ「すべての方に生活がある」という視点で、これからも住み続けられるまちづくりをみなさんと共に進めていきたいと考えています。

今後、しずさと診療所で患者さんや利用者さん、組合員さんとの関わりが持てるのかとても楽しみます。慣れながらも精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

秋の「生協強化期間」

コロナ禍のもとで薄れていた人と人のつながりを取り戻し、ひとりぼっちをなくす取り組みを進めています

つながりづくりで、たすけあい・支えあいの輪を広げよう

皆さん、お元気ですか。フレイル（加齢に伴う虚弱）の予防にとって、運動とともに「人とのふれあい・つながり」は、重要であることが明らかになっていきます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、支部や班の活動を中止、延期せざるを得ない状況が続いてきましたが、10月に入り、約半数の班会が再開し、笑顔が戻ってきました。



西濃医療生協の目標

◆仲間ふやし 今年度目標3000人の仲間ふやして4500人組合員へ強化期間中に1000人を目標にしています。ぜひお知り合い、ご家族などにお勧めいただけませんか。また、ご紹介をいただけませんか。

◆班づくり

現在、地域に11支部・29班あり、1支部1班づくりで40班に

組合員が3人以上あつまれば班をつくるができます。スクエアステップやヨガ、脳トレ、転倒予防など講師も派遣。気軽に班づくりしてみませんか。

◆担い手ふやし

医療生協では、支部運営委員や各種委員会などの委員、機関紙『げんき』の手配り、診療所や介護センターの草取り、NPO西濃たすけあいの福祉輸送運転手、生活支援の有償ボランティアなど担い手を募集しています。

◆出資金ふやし 目標1千万円

事業の経営基盤強化のため、常に増資運動に取り組んでいます。

医療生協活動は、組合員の自発的な参加に支えられています。仲間といっしょに、健康づくりや安心のまちづくりを進めていきませんか。

新型コロナウイルスワクチン接種の報告

しずさと診療所所長 柄澤正人

5月より開始となった新型コロナウイルスワクチン接種も11月実施予定の1日を残し、一旦終了となりました。期間中、しずさと診療所では、土日および平日の夜間を中心に接種を実施し、おおよそ5000回（2500人）の接種を実施しました。救急対応を要するようないかなる副反応の発生はありませんでしたが、院内での処置を要する事例が数例発生しました。医師・看護師の緊急対応により健康に問題なく2回の接種を終えることができました。

を申し上げます。

3回目接種について

さて、年明け以降は早速コロナワクチンの3回目接種が開始となる予定です。これまでの接種とは異なり、全ての対象者が1回の接種を実施することとなるため、ワクチンの管理や予約枠の確保は従来よりスムーズに行うことができると思いますが、引き続き休日や時間外の業務の継続に現場は少しげんなりとしています。コロナ禍を早く終息させるためにももうひと踏ん張りしたいと思えます。3回目の接種に関しては、改めて自治体より正式に案内が出されると思いますので、もうしばらくお待ちください。

ただ、9月25日のワクチン接種において、60人の方に冷凍保管期限を1日超過したワクチンを接種する事例が発生しました。対象となった方々には速やかに報告と謝罪をしました。経過観察を行うとともに、大垣市とも協議のうえ2回接種終了後に抗体検査を実施するなどの対応を行っています。また事例発生後は、再発防止策をいっそう強化・徹底しております。この場をお借りしてご報告とお詫びを申し上げます。

現在、国内でのインフルエンザ流行の兆しはありませんが、今後の新型コロナウイルスの感染者減少によって感染対策がゆるみ、インフルエンザをはじめとする感染症の流行も危惧されます。引き続きマスクの着用や手洗いがいの励行等、基本的な感染対策を継続し、新型コロナウイルスをはじめ感染症の拡大を阻止していきましょう。

よく使われる漢方薬のご紹介⑦

ゴシャジンキガン 牛車腎気丸

しびれ、腰痛、浮腫などの治療

加齢に伴い下半身の衰弱が目立つようになります。下肢のしびれ、腰痛などが出現する方も多いようです。こうした時に牛車腎気丸を試してみるのも良いかと思えます。

牛車腎気丸は厳用和（げんようわ）の著した『済生方（さいせいほう）』に登場する処方です。1253年の著書で、800年近い歴史があります。日本の漢方治療にも大きな影響を及ぼしています。厳氏は中国廬山で活躍した医師で古典と自らの実践を合わせて多くの方剤を確立しました。

この方剤も1800年前に作られた八味地黄丸に、いずれも腎機能を高める牛膝（ゴシツ）と車前子（シャゼンシ＝オオバコの実）を加えたものです。高齢の人、泌尿生殖器・下半身の衰え、冷え、水分の停滞などに効果があります。具体的には、足腰の冷えや痛み、しびれ、夜間頻尿、多尿、尿量減少、むくみ、かすみ目、皮膚のかゆみなどに用います。八味地黄丸のアンチエイジング的使用法に加え、泌尿器系の効能がパワーアップされます。

しずさと診療所医師 粕谷志郎

（月曜と水曜の
午前診療を担当）



しびれの治療はなかなか決め手を欠くことが多いようです。ビタミンB12製剤が処方されることが多いのですが、効果のほどは確かではありません。腰部の脊柱管狭窄症は神経の圧迫により、痛みやしびれが出て、短い距離でもしばしば休まないと歩けません。手術によって強い圧迫を取り除くことができますが、根治とはいかない場合が多いようです。血行を改善するオパルモンが適応症をとっていますが、なかなか難しいのが現状です。

漢方では、牛車腎気丸が第一選択となります。また、糖尿病性末梢神経障害に対する有効性が臨床試験で示されています。前回紹介しました附子（ブシ）がすでに入っている処方ですが、さらに附子末を追加すると効果が上がります。附子末0.5グラムと牛車腎気丸1包を一日3回の服用となります。



車前子

投稿

感謝を込めて

診療所受付にて

「コロナ危機」という困難のもと、お医者様、職員の方、関係者の皆様方が日夜努力され、休みなく病院を運営していただきまして、その御努力に感謝の気持ちでいっぱいです。四千人の仲間ふやしをし、「いつでもしずさと診療所」と毎日安心の生活です。ありがとうございます。

受付での一コマ、ちょっと聞いてください。

前の方がカバンの中を探している。しばらく待った。なかなか診察券が出てこない。気長に待ってる受付の方。感心です。業務の効率化と、その方への配慮になればと、私はとっさに診察券をさし出した。「Kさん、割り込まないで。順番です」と大きな声が返ってきた。「チョット待ってネ」の一言ですむのに。

今反省していることと気がついたこと。

一、言葉をかけて行動すればよかった。
一、診察券と持ち出し物を、袋、アクリルホルダー等に入れて出かける。
皆様も心当たりありませんか。

荒崎 K・S

室内でできる
おすすめの運動

民医連の月刊誌『いつでも元気』が30周年記念パンフレットを発行。その中の「さあ、みんなでレッツ体操」より「室内でできるトレーニング」を転載します。ご希望の方はお申し出ください。無料です。この機会に月刊誌(380円/月)を購読しませんか。

横方向への動きを意識して刺激することで、転倒予防につながります

1 横往復ウオーキング

- ① 右足を横へ開きながら両手を広げる。
- ② 左足を動かして足を閉じると同時に手拍子をする。
- ③ 左足を横へ開きながら両手を広げる。
- ④ 右足を動かして足を閉じると同時に手拍子をする。

※①～④を5～10回×1～3セット



2 変わりスクワット～沈んで寄せる～

- ① 右足を横へ大きく開き、身体を沈めて重心を低くする。
 - ② 左足を寄せて足を閉じながら、両手を横に広げて身体をまっすぐに伸ばす。
 - ③ 左足を横へ大きく開き、身体を沈めて重心を低くする。
 - ④ 右足を寄せて足を閉じながら、両手を横に広げて身体をまっすぐに伸ばす。
- ※①～④を1～3回×1～3セット



↑①番のポイント
 ・つま先から着地するようにするとスムーズに動かせる。
 ・好きな音楽に合わせてもOK♪

↑②番のポイント
 ・身体を沈める際は太ももを意識し、身体をまっすぐに伸ばす際は姿勢を崩さないように
 ・膝がつま先より前に出ないように注意

3 3歩目ウオーク～太もも上げ～

- ① 右足から足踏みを始め、3歩目で左足の太ももを高く引き上げる。
 - ② 引き上げた左足から足踏みを始め、3歩目で右足の太ももを高く引き上げる。
- ※①～②を1～3回×1～3セット

【応用編】

- ①～②で太ももを引き上げる際、両手を前方へ伸ばす

応用編



③番のポイント→
 ・腰を丸くしたり、そらしたりしないように

4 3歩目ウオーク～足を横へ～

応用編

- ① 右足から足踏みを始め、3歩目で左足を浮かせて横へ流す。
 - ② 横へ流した左足から足踏みを始め、3歩目で右足を浮かせて横へ流す。
- ※①～②を1～3回×1～3セット

【応用編】

- ①～②で足を横へ流す際、両手を横に広げる



←④番のポイント
 ・足を浮かせて横へ流す際、バランスのとれる範囲で足を伸ばす

不破支部 健康講座に参加して

10月6日午後2時から垂井町中央公民館会議室にて、しずさと診療所の粕谷志郎医師を講師に「アレルギー疾患と漢方医学」の講座が開かれ、21名が参加しました。堅苦しいお話かと思いましたが、日頃よく使う漢方薬のお話でしたので、興味深く拝聴することが出来ました。

その中で、今服用しているこむら返りに効く芍薬甘草湯や、更年期障害に効果のある加味逍遙散など耳慣れた漢方薬が出て

きました。

また、これから試したい筋肉の衰えや老化防止、若返りに効果があるとされる六味丸を覚えていただきました。

今回の講座に参加させていただき、漢方薬の素晴らしさを再確認できました。ありがとうございました。

高木日出子

当日はプロジェクターの調子が悪く、バタバタしてしまいました。段取りが悪く、皆様にはご迷惑をおかけしました。この場を借りてお詫び申し上げます。

NPO西濃たすけあい通信

最近3か月間の依頼は、生活支援が43件、福祉有償運送が596回でした。スーパーや医療機関への送迎と付添を併せて行う活動もありました。「一人の生活だけでも三食きちんと作って食べているんですよ。助かるわ！たすけあいがあるって、貴方も元気で頑張ってる」と声をかけてくださる利用者さんもいらっしゃいます。

あなたも、皆さんの困りご

とを助けるため担い手になりませんか。担い手募集中です。左記までお問い合わせ下さい。

また、皆さまより入会や寄付金など温かいご支援をいただき益々この活動に期待が寄せられていることを実感しています。引き続き、入会、寄付金を募っていきますのでご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

お問い合わせ

電話 0800 3645 3268

受付時間 平日9～12時まで

フレイルを克服して

歩けることは人生の宝(上)

私は65年前、新潟県柏崎市から大垣市内の紡績工場に就職し、初めての給料で自転車を購入。月500円の月賦でしたが嬉しかったことを忘れることができず。それから65年間、自転車での生活でした。

22歳で結婚し、共働きで2人の子どもを自転車の前後に乗せてペダルを踏みつけ、仕事が忙しい時は3台の自転車を乗りつぎもしていました。大病もせず健康そのものでした。70歳を過ぎてからは地域でのボランティア活動、友人たちとの集い、老人施設へ知人、友人への面会とコロナ禍の前はペダルを踏みつづける日々でした。

ところが2020年の1月末、足が何となくおかしくて、ふくらはぎが力かチになり急にヨチヨチ歩きになってしまいました。自転車どころではありません。

「エ！なぜ？歩けないのか」。2か所の病院に行きましたが「加齢です」とのこと。治療ありません。自身の身支度と何とか食事作りはできたのですが、このまま人生の終わりにしたくない、やりたいことがあり、また生まれ育った故郷にも行きたい。どんなことがあっても

う一度しっかり歩きたいと思いました。反省することは自転車での生活で、歩くことの大切さをすっかり忘れていた人生、65年間でした。

さて、どうすればいいのか？リハビリしかないと思い、介護認定を受けて近くのおかつきリハビリクラブにヨチヨチ歩きで出かけました。近所の方、リハビリクラブの職員の方より「どうしたの」と声をかけられ涙が出ました。「よし、歩けるようにしてやるぞ」というあの時の先生の言葉は忘れることができました。私は今までやったことのない1日少しずつの散歩と体操でした。歩いて10分のところのコンビニまで2回休憩をしないと行けなかったのです。リハビリクラブからも学ぶことが数々ありました。90歳前後の方々が「人生、最後まで歩きたい」とリハビリに励む姿に頭が下がり、「私も負けられない」と元気をもらいました。そして足だけでなく腕や肩の筋肉が痛くなり「フレイル」だったと思います。身体全体が動きにくくもなり「負けないぞ」と声を出して自分自身と闘いました。リハビリの先生から「身体の筋肉はみな、つながっているんですよ」と言われて身体、筋肉の本を購入しての学びでした。(次号に続く) 大垣南支部 杉原幸子



新入職員紹介

しずさと訪問看護ステーション

看護師 川瀬 潔美

10月1日よりしずさと訪問看護ステーションに入職いたしました。今まで病院内でしか働いたことがないため、わからないことばかりで緊張しています。

今まで身につけた知識や技術を活かしながら、新しいことも学び、患者さんやご家族に寄り添い、安心していただけるように努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

組合員情報の変更があればお知らせください

皆様、ご住所や電話番号に変更はありませんか？
組合加入の届出内容に変更があった場合は、西濃医療生協本部までお知らせください。
電話番号 0584-92-3268
メールアドレス info@seinou.coop

西濃医療生協の組合員個人情報保護方針について

組合員の個人情報には以下の利用目的以外には使用しません。

【利用目的】

- ①組合員台帳の管理（加入・脱退および変更の諸手続き）および出資金（増資・減資等）の管理
- ②医療生協の諸活動・行事への参加のお誘いや機関紙『げんき』の配布

【利用項目】

氏名・住所・電話番号、その他利用目的達成に必要な項目

不破支部

中山道垂井宿界限ウォーキング

日時 11月20日(土) 9時~11時 雨天決行
集合場所 旧垂井町役場前駐車場
定員 20人
案内人 不破昭雄さん
参加費 無料
持ち物 飲み物、雨具
歩きやすい服装でお越しください
問合せ先 伊藤 0584-22-5719

大垣南支部 健康講座

“教えて！介護のこと”

座ってできる簡単な体操も行います

講師 中村由美子さん
(元職員。看護師、ケアマネージャー)
日時 11月29日(月) 10:00~11:30
場所 江東地区センター
問合せ先 黒田 090-8555-0817

ウォーキングの会

日時 11月22日(月) 雨天中止
場所 船頭公園(愛知県)とミカン狩り(南濃町)
集合場所 しずさと診療所 8時30分
持ち物 弁当・水筒・雨具・登山靴・ストック
会費 200円+交通費300円+ミカン狩り500円
問合せ先 杉野 0584-34-1817
梅村 090-4232-9057

赤坂支部 健康サロン

アコーディオン演奏で楽しく歌おう

奏者 川井 栄松さん
日時 11月18日(木) 10時より
場所 岐阜大学旧早野邸セミナーハウス
(大垣市昼飯町1777 TEL 71-0151)
問合せ先 大谷 91-6049 高瀬 71-4409 宇津 91-2379

山楽会

日時 11月8日(月) 雨天中止
場所 小谷山(標高495m 滋賀県湖北町)
集合場所 しずさと診療所 7時45分
持ち物 弁当・お茶500ml×2本・雨具・杖等
会費 200円+交通費500円
問合せ先 梅村 090-4232-9057
杉野 0584-34-1817

秋の紅葉ハイキングの案内

日時 11月23日(火) 勤労感謝の日 10時より
場所 金生山 明星輪寺境内廻り
集合 赤坂地区センター南側駐車場
※申し込み不要
時間までに駐車場にお集まりください

**診療所・介護事業所の草取りボラに
皆さまのご協力お願いします**

日時 11月28日(日) 8時～

※雨天の場合

12月5日(日) 8時～

集合場所

しずさと診療所

問合せ先

正岡礼子 0584-27-5957



西濃南部支部

恒例となりました「みかん狩り」を今年も計画しました。例年、家族での参加もあり楽しみにしてられる方もいます。紅葉と眼下に濃尾平野を眺めながらのウォーキングも好評です。

実施日 11月23日(火) 小雨決行

集合場所 ①養老町中央公民館 9時30分 時間厳守

②現地集合 南濃町の木村さん宅 10時

持ち物 おにぎり、お茶、軍手など

参加希望の方は11月20日までに下記に申し込み下さい。

林 0584-45-3102

木村 0584-56-0876



無料

**おんこも
生活相談**

多重債務（破産・再生・任意整理）、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きします。

日時：11月11日(木) 12月9日(木)

場所：しずさと診療所内

○相談時間：午後2時～3時
1件あたり30分

○事前申込みが必要です。
本部電話 0584-92-3268

グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

実施日 11月15日(月) 25日(木) 29日(月)

12月6日(月) 17日(金) 20日(月) 24日(金)

時間 12時半から

場所 三城公園 ソフトボール場

問合せ・申込先 河村秀一 090-5450-3227

診療所の年末年始休診は

12月30日(木)～1月3日(月)です。

しずさと診療所 診療案内

内科・外科・整形外科・リハビリテーション

		月	火	水	木	金	土
8～9時	検査	柄澤	柄澤	—	柄澤	柄澤	—
9～12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※2
	第二診察室	岡野	岡野	岡野	岡野	岡野	—
	第三診察室	粕谷	—	粕谷	—	※1	—
14～17時	訪問診療	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	
17～19時	第一診察室	岡野		泉		柄澤	

インフルエンザ12月接種日のご案内

予約受付は接種日の2週間前より開始します。

●接種日12月5日(日)9時～11時30分

予約開始：11月21日(日)9時より

●接種日12月11日(土)14時～15時30分

予約開始：11月27日(土)9時より

●接種日12月16日(木)17時～18時30分

予約開始：12月2日(木)9時より

※1 金曜日の第2診察室

柄澤医師が検査(胃カメラ・エコー)を行います。

※2 土曜日の診察

第1・3は岡野医師が担当します。

第2・5は柄澤医師が担当します。

<医療・介護のお問い合わせは>

▼しずさと診療所

電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

▼デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311

〒503-0981 大垣市松町706

▼介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151

〒503-0981 大垣市松町1452

- ・介護支援センター 0584-93-1171
- ・デイサービスセンター 0584-93-1172
- ・訪問看護ステーション 0584-93-1173
- ・ショートステイ 0584-93-1175